

1面から続く

- ねない。このため地域の総力を挙げて、歩道設置に取り組みものとする。
- 17. 県道明石神戸宝塚線に沿ってマンション群があり、車の騒音が大きく、速度制限や看板の設置、警察官の配置などの騒音対策を行う。
- 18. 逆瀬台の住宅地内にあるバス通りは、周辺地域からの車の通り抜けが多く危険である。警察と連携のもと、スピード制限を遵守するよう安全対策、騒音防止活動を行う。
- 19. 逆瀬台1丁目若瀬橋付近は、3道路が交差し、住宅街で見通しが悪い上に県道明石神戸宝塚線に通り抜けする車が非常に多いため、通学時は大変危険である。保護者の立ち番の他、警察官の交通整理など児童の安全対策を推進する。
- 20. 青葉台の(A)蔵人台共同墓地及び(B)市営西山霊園に、墓参のための駐車場の新設を行う。
- 21. 逆瀬台5丁目から共同墓地横を通り南口・逆瀬川方面への道路において、道路中央の部分が高くなっており、現在の停止ラインで止まっても逆瀬台方面から来る車は見えないので大変危険につき安全対策を行う。
- 22. 路上駐車は、車椅子の障害となり、また見通しも悪くなるので、取り締まりを強化するよう警察署へ要望すると共に、地域独自のパトロール等に取り組み。
- 23. 阪急バス・光ガ丘行き路線の「夜間運行の時間延長」
阪急バス・光ガ丘行きの路線で運行時間が、現在午後9時台で終了しているのが、10時半頃までの運行を要望する。
- 24. 県道明石神戸宝塚線は、荒地西山線が開通すると交通量が増大する。
このため、白瀬川西詰から論鶴羽橋北詰までの区間で、以下の4点について検討及び事業化を推進する。
① 3車線にして、右左折レーンの完全整備を行うこと。
② 南側沿いに幅広いグリーンカラーの歩道を設置すること。
- 26. ③ その歩道区域は、常緑高木の緑地化とその樹間はベンチ等を置いて憩いの場とすること。

- 27. ④ その歩道区域は、常緑高木の緑地化とその樹間はベンチ等を置いて憩いの場とすること。
- 28. ⑤ 現在2カ所あるバス停に充分なポケットを設置すること。

(4) 美しい、緑と街並みを培う まちづくり

- ★ ゆずり葉コミュニティは大半が計画的に開発された住宅地であり、道路・公園、住宅地等が整然と整備されていることが特徴である。また里山や中小河川などの豊かな自然を有し、緑に包まれた閑静な住宅地としてのイメージが強い。このような優れた景観・環境を保全し、更に魅力アップするための活動に取り組み。
- 29. 県道明石神戸宝塚線やバス通りの沿道は、街並みの統一・街路樹の統一・瀟洒なデザインの街路燈設置、歩道の美装など安全で快適な道路空間づくりに努める。
- 30. 逆瀬台1丁目から白瀬橋を渡った4丁目公園の正面入口付近は、夜間暗く通行が危険であるし、防犯上も問題がある。まちの入口にふさわしい瀟洒なデザインの街路燈を設置する。
- 31. 県道明石神戸宝塚線に沿う宝塚ゴルフ場の鉄柵フェンス・コンクリートポール・ネットはまちの景観を大きく損ねているため、ゴルフコースの設計を見直すなどしてこれらの撤去検討を要望していく。

(5) まちづくりにつながるひとづくり

★ 「まちづくりはひとづくり」といわれるように人材の発掘・育成が重要である。一般に若い世代は地域への関心が薄く、これまでコミュニティ活動の中心であった方々は高齢で活動に参加しにくいという状況がみられる。次世代のコミュニティ活動を担っていく人材の発掘・育成に積極的に取り組む。

32. 地域内の様々な才能をもった住民の方々を「人材バンク」として登録し、いざというときに活躍していただけるシステムをつくる。以上



地域・家庭・学校のさらなる連携に向けて！

宝塚市立逆瀬台小学校
校長 井東 剛

本年度最後の月を迎え、学校では子どもたちが学習のまとめに取り組みんでいます。6年生は卒業して中学校へ、5年生以下の学年は上の学年へと、それぞれが自信をもって新しい学校・学年で力を発揮してほしいと思います。
この1年、地域の皆様には大変お世話になりました。

1月16日(金)に実施しました地域との合同防災訓練「1・17は忘れない」では、震災時における「炊き出し」をしていただきました。コミュニティ会議等での打合せや朝早くからの準備と、本当に大変だったと思います。訓練やボランティアの意義を子どもたちもしっかり伝え、次年度へ生かしてまいります。あらためてゆずり葉コミュニティのみなさまに感謝申し上げます。

学校は、様々な行事や体験活動、そして日々の学習の中で地域の方から多くの支援をいただいております。また、子どもたちのためにと花壇や裏山等、環境づくりにも力を入れていただいております。補導委員や地域の方が登下校や育成会下校時、引率してくださっています。本当に心強い限りです。この場をお借りしまして、心よりお礼申し上げます。

職員一同、保護者とともに「子どもたちが笑顔で過ごせる逆瀬台小学校」をめざし、全力で取り組んでまいります。今後とも、地域の皆様のご指導ご支援よろしくお願いたします。

地域の皆様、お世話になりました！

平成20年度ゆずりは会
会長 安川裕子

学校に仲よく並ぶ植木鉢。その一鉢一鉢からチューリップの芽が元氣よく伸びています。ゆずり葉コミュニティの皆様には、「ゆ

ずり葉まつり」をはじめ、子どもたちのために様々な場面でご協力いただきました。本当にありがとうございます。お陰様で大きな事故もなく一年を過ごすことができました。感謝の気持ちでいっぱいです。

3月19日には57名の6年生が逆瀬台小学校を巣立ってまいります。家庭・学校・地域からの愛情を糧にますます成長して行ってほしいと願っています。
そして、植木鉢にチューリップの花が揺れる頃、かわいい1年生が坂道を登って行きます。

「どうか、楽しい学校生活になりますように……」

今後とも、地域の皆様のご理解ご協力のほど、よろしくお願いたします。

地域の皆様、ご協力ください！

宝塚市立逆瀬台小学校
逆瀬台小学校ゆずりは会

地域の皆様には、いつも子どもたちの安全な見守りを心がけていただき、感謝しております。

学校では校区内を17地区に分け、子どもたちの安全確保に向け12地点で保護者が立っています。その中で、逆瀬台2丁目公園から上がる坂は、スクールゾーンになっているにもかかわらず、非常に車の通りが多く危険な状況です。また、この坂に動物のふんが多いため通りにくく、子どもたちの登下校にも支障が出ています。親切な住民の方が見つけては掃除をしてくださっています。このまま放置することはできません。

そこで警察や市役所に相談の上、交通標識とともにポスター(犬の散歩時の呼びかけ)を掲示させていただきました。何かございましたら逆瀬台小学校(TEL. 73-3305)まで連絡ください。

近隣の皆様にはご不便な思いをさせますが、どうか本意をお酌み取りいただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

みんなで きれいな まちづくり！
《 子どもたちからのメッセージです 》



スクールゾーンは、平日7時30分～8時30分の間、車両は通行できません(軽車両、許可車両を除く)。

